

NPO 法人才の木トークカフェ

未来を灯すのはバイオマス発電？

—再生可能エネルギーを考える—

再生可能エネルギーの1つとしてバイオマス発電に対する関心が高まっています。日本は世界の中でも有数の森林国で、そこから生み出される木質バイオマスの有効な利用が望まれているところです。才の木では、木質バイオマス発電の現状と課題、将来の展望などについて、コーヒーを飲みながら皆さんと意見を交わしたいと思います。

日時：平成 28年 2月 13日 (土)
14:30 ~ 17:30 (受付 14:00)

場所：東京大学弥生講堂アネックス
(東京メトロ南北線 東大前駅 下車 徒歩 1分)

主催：NPO 法人才の木

会費：無料 *どなたでも参加できます。

参加方法：氏名、連絡先(勤務先)を明記の上、NPO 法人才の木まで
電子メールにてご連絡下さい。(info@sainoki.org)

開会挨拶 NPO 法人才の木・理事長 福島和彦

話題提供者

才の木・理事、京都大学大学院総合生存学館 学館長 川井秀一氏
「我が国のバイオマス発電の現状と展望」

住友林業 資源環境本部 環境・エネルギー部 安藤祥一氏
「バイオマス発電事業の実践と課題」

司会 NPO 法人才の木・理事 高部圭司

各スピーカーより 30 分程度の話題提供、その後、トークカフェを行います。

